

Prime Photonics社のFOCIS™システムは、翼端タイミング及び翼端すき間の計測にオプティカルプローブを使用しています。Prime社はお客様と打ち合わせを行い最適なプローブを提案します。標準プローブ及びご要求にあった特注プローブを設計、製造します。Prime社が製造している主なプローブは以下の通りです。

レンズ無しプローブ

レンズ無しプローブは、翼端タイミングに適した基本的なオプティカルプローブです。冷却せずに700℃まで使用できます。オプションにて冷却機能を付け加え、より高温で使用することもできます。

レンズ付きプローブ

レンズ付きプローブは、翼端すき間 及び 翼端タイミングに使用できる高機能なオプティカルプローブです。冷却せずに590℃までの環境にて使用できます。オプションにて冷却機能を付け加え、より高温で使用することもできます。

小型プローブ、90度角プローブ

小型プローブは、プローブの障害物がある狭いスペースで使用されます。ほとんどのアプリケーションでは、プローブのケーブルは視野角(プローブ軸)に対して90度方向に引き出されます。

潜望鏡型プローブ

潜望鏡型プローブは、ガス流路に挿入され、レーザーがプローブ軸の90度角方向に発光されます。このタイプのプローブは、シュラウドブレード用に使用され 又は ブレードの先端にアクセスできない場合に採用されます。

その他の形状

Prime社は、種々のアプリケーション用に様々なプローブを製造しています：

- プローブ軸から0～90度間の視野角プローブ
- 高温用冷却プローブ
- 高空間分解能 多点配列受光オプティカルプローブ



左上：レンズ無し プローブ
右上：レンズ付き プローブ
左下：90 度角 プローブ
右下：潜望鏡型 プローブ

ご要求プローブについて下記仕様をご連絡願います。

計測対象：翼端タイミング、翼端すき間、回転スピード、
翼識別、計測範囲

プローブ先端寸法、特に直径と長さ

ケーブルの長さ種類(リジッド、フレキシブルなど)

コネクタタイプ(FC、ST、SMAなど)

ケーブル引き出しルートの詳細

最高温度 及び プローブ先端の流体圧

使用環境(環境の汚染度)

取付方法(フランジ 又は その他のインターフェイス)

PRIME PHOTONICS

URL: www.primephotonics.com

1116 South Main Street Blacksburg, VA, 24060, USA

E-mail: info@primephotonics.com

Tel: +1 540 961 2200



株式会社 インターナショナル・サーボ・データー

e-mail: araiyuki@isdsystems.co.jp

〒164-0012

東京都中野区本町4-46-9 オーチャー第6ビル 4階

Tel: 03-6382-4350 Fax: 03-6382-4351

URL: <https://isdsystems.jp>